

2010年3月26日(金)~4月6日(水)

バンコク国際ブックフェア 2010

「招待国：日本年」事業

実施報告書



主催：社団法人 日本書籍出版協会

共催：国際交流基金 JAPAN FOUNDATION

社団法人 出版文化国際交流会

後援：在タイ日本国大使館

協力：泰日経済技術振興協会（TPA）株式会社紀伊國屋書店

協賛：社団法人 日本雑誌協会 社団法人 自然科学書協会

社団法人 出版梓会 一般社団法人 大学出版部協会

日本児童図書出版協会

目 次

1 . BKKIBF2010「招待国：日本」概要	2
2 . 催事スケジュール	8
3 . 日本共同ブース展示内容	9
4 . 共同ブース出展社一覧	10
5 . 事業実施までの経緯	11
6 . 収支決算	12
7 . 実行委員会委員名簿	13

以 上

1. バンコク国際ブックフェア 2010 開催概要

1. 会 期 2010年3月26日(金)～4月6日(火)
 26日 午後6時～午後9時
 27日～ 午前10時～午後9時
2. 会 場 The Queen Sirikit National Convention Center、バンコク
3. 主 催 タイ出版者・書店協会(PUBAT)
4. 日本年主催 日本書籍出版協会
 共催 国際交流基金、出版文化国際交流会
 後援 在タイ日本国大使館
 協力 泰日経済技術振興協会(TPA)、紀伊國屋書店
 協賛 日本雑誌協会、自然科学書協会、出版梓会、大学出版部協会
 日本児童図書出版協会
5. バンコク国際ブックフェア 2010 開催結果
 全体テーマ “Reading maketh a full man”
 (読書が全き人をつくる = フランシス・ベーコン)
- a. 総売上 1250 万 US ドル (約 11 億 5000 万円)
- b. 入場者 160 万人
- c. ブース数 919 (国内 864、 海外 55)
- d. 出展者数 423 (国内 403、 海外 20)
- e. 参加国等 ブルネイ、チェコ、中国、フランス、ドイツ、インドネシア、
 イラン、日本、韓国、ラオス、リビア、マレーシア、フィリピン、
 シンガポール、台湾、タイ、英国、米国、ベトナム

記者会見

- ・ 3月26日、午前10時から「招待国：日本」事業についての現地メディアの記者会見を実施。招待作家を代表して松原秀行氏、木下真理子氏が出席。また、金原副理事長、山下専務理事、樋口事務局長も出席した。

開会式・レセプション

- ・ 3月26日(金)午後3時から、シリントーン王女殿下の臨席により開催。小町恭二在タイ日本大使及び同令夫人も出席。金原副理事長が王女殿下から感謝楯を授与される。
- ・ レセプションは、同日午後6時半から開催。PUBAT(タイ出版者・書店協会)50周年を記念したVTRが上映された。金原副理事長が、「招待国：日本」を代表して挨拶を行った。その後、国際交流基金の協力を得て、箏演奏が披露された。

出版物の展示

90 m²の共同ブースに日本の出版物を展示した。総展示冊数は約 550 冊。

展示区分 人文社会、自然科学、文学、児童、芸術、趣味・実用、
辞事典・学習・語学、雑誌・ムック・コミック、日本文化・
催事関連、Books on Japan、Books on Thailand

- ・展示品は、ブックフェア終了後、国際交流基金バンコク日本文化センター及び泰日経済技術振興協会（TPA）に寄贈した。
- ・展示図書の本棚の上部には、「ノルウェイの森（村上春樹著）」の一節を、会期初日にシリントーン王女の前で木下真理子氏が公開揮毫した、長さ 16m に及ぶ作品を展示した。
- ・日本共同ブースには、プミポン国王の孫娘パチャラギティヤパ王女やシュアン・リークパイ元首相も来訪された。



日本文化関連の展示

60 m²のスペースでの日本文化関係展示を行った。

第 43 回造本装幀コンクール受賞作品の展示

書道作品の展示

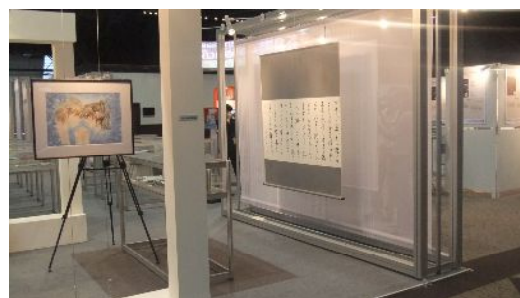
木下真理子氏の作品展示。現代小説を題材にした 4 作品（ノルウェイの森（村上春樹）、博士の愛した数式（小川洋子）、ウエハースの椅子（江國香織）、リング（鈴木光司））。

コミック原画展

サイン会を開催した漫画家くまがい杏子氏他の複製原画 6 点を展示。また、第 3 回国際漫画賞最優秀賞を受賞したジャクラパン・ハイベック氏、入賞のボンパット・ペチャラット氏の作品紹介を併せて行った。

風呂敷展示

毎年開催の全出版人大会の際に製作されているオリジナルデザインの風呂敷を展示した。風呂敷は会期終了後、TPA に寄贈した。（協力 = 日本出版クラブ）



催 事

人気作家・マンガ家によるサイン会・トークショー

日本から以下の通り、人気作家およびマンガ家を招待し、ブックフェア会場およびその他の会場で、サイン会、講演会、現地作家、翻訳者あるいは編集者とのトークショーを開催した。

くまがい杏子氏（漫画家）サイン会（27日）

（協力＝小学館、ボンコット社）

事前に募集した50名のファンへのサイン会を行った。サイン会終了後にはファンとの記念写真も実施。



松原秀行氏（児童作家）（28日）

（協力＝講談社、Nation）

既にタイで7点の翻訳書が出版されている人気作家の松原氏が代表作「パスワード探偵シリーズ」にちなみ、来場者とパズルを通じて交流するトークショーを実施した。



鈴木光司氏（作家）（28日）

（協力＝角川書店、角川映画、ブリス出版）

タイで絶大な人気を誇る鈴木光司氏による講演会およびサイン会。講演会では、最新作「エッジ」を中心に語り、小説サイン会では約250人にサインを行った。



児童書編集者ワークショップ

（29日午前及び午後）

日本から児童書の編集者である作田真知子氏（福音館書店）、伊藤康氏（同）を招き、現地出版社の編集者との間でワークショップを開催した。午前中は、一般公開のセミナーで、ベストセラーの児童書『ちょっとだけ』を題材に、1冊の絵本を作り上げていく過程を詳細に解説した。午後は、タイの児童書編集者との懇談会で、タイ側から10名の編集者がそれぞれの手がけた絵本を持ち寄り、それら1冊1冊について、日本側参加者からのアドバイス、意見交換を行った。

なお、作田、伊藤の両氏はバンコク滞在中、以下のような活動を行い、積極的に現地出版界との交流に務めた。

3月28日 ルンピニー公園内にある図書館及び読み聞かせ活動を見学

3月30日 アマリン出版社を訪問

3月31日 バンコク市内の保育園を訪問

造本装幀セミナー（31日）

日本の著名なブックデザイナーであり、造本装幀コンクール審査員でもある、ミルキィ・イソベ氏を招き、タイのブックデザイナー、テラワット・ウィンヤラット氏との対談を行い、両国の造本・装幀の現状に関するセミナーを実施した。

書道関連催事

若手女流書道家・木下真理子氏による書道関連催事。

公開揮毫（26日、27日）

26日の開会式後のシリントーン王女の会場視察時に共同ブースにおいて、『ノルウェイの森』（村上春樹著）の一節の公開揮毫を行った。書き上げた作品は会期中、展示図書棚の上に展示された。



ワークショップ「古代日本の文化とエコロジー」（29日）

日常生活で不要となった物、廃材などを再利用し、それらに日本語の「言霊」を記すことによって、新しい息吹を与えて蘇らせるという芸術的な試み。約40人が参加し、慣れない筆を手に、ひらがなを廃材に書いた。



日タイ出版社懇談会

「印刷出版と電子書籍：コンテンツ、技術、マーケティングの挑戦(Printed books vs. eBook: Content, Technology, and Marketing Challenges)」をテーマにして、書協およびPUBATからの参加者による懇談会を行った。懇談会には、日本とタイ以外に、フィリピン、マレーシア、ドイツ等からも参加者があった。

日本文化紹介催事

国際交流基金バンコク日本文化センター、泰日経済技術振興協会（TPA）等の協力を得て、日本文化紹介催事を来場者参加型のイベントとして実施した。

- ・ 風呂敷の包み方
- ・ 生け花
- ・ おりがみ
- ・ 浴衣の着付け
- ・ 日本語初級講座
- ・ よさこい踊り 等



ウティット・ヘーナムーン氏による講演会（3日、主催＝国際交流基金）

国際交流基金主催の開高健記念アジア作家講演会シリーズに招かれ来日し、東京、福岡、大阪、函館で講演会を開催した、タイの気鋭の若手作家による講演会。

“Mystery of Japan”と題する講演会では、日本滞在中の感想等について映像を交えて紹介した。ウティット氏は2009年、『ラップレー、ケンコイ』で東南アジア文学賞を受賞している。

ブックスタート7周年記念セミナー（6日、主催＝タイ国際児童図書評議会 (ThaiBBY)）

2003年に試験的に開始されたタイにおけるブックスタートが、今年から政府主導によって全国で実施されることになった。これを記念して、初年度からプロジェクトに参加し、今年7歳を迎えた子どもたちがいる50家族が招



かれ、同事業の意義を再確認するとともにこれまでの成果を振り返った。

アンケート等

日本年に関して国際交流基金と出版文化国際交流会がアンケート調査した結果、日本ブースを訪れた目的は「日本に関心があるから」が70%と最も多かった。総合評価としては、「大変満足」と「満足」を合計して90%となり日本年の成功を裏付けた。

また、タイの代表的な二大英字新聞の文化欄別刷の第一面に計三回関連記事が掲載され、その他、現地の新聞やテレビ局から多数取材があり、PUBATからも、日本年に対するマスコミの好意的な反応等、全体として予想を上回る成果だったとの評価であった。

アンケート集計

国際交流基金・出版文化国際交流会

回答者：590名（男性212名(35.9%)、女性(64.1%)）

年齢：10-19歳 278名(46.8%)、20-29歳 209名(35.2%)、30-39歳 58名(9.8%)、40-49歳 27名(4.5%)、50-59歳 16名(2.7%)、60-69歳 4名(0.7%)、70以上 2名(0.3%)

職業：学生 352名(59.6%)、教育者 73名(12.4%)、出版関係者 25名(3.2%)、研究者 11名(1.9%)、図書館司書 5名(0.8%)、その他 131名(22.2%)

Q1. 日本館を訪れた目的は？（複数回答可）

日本に関心があるから 413 (69.5%) (特に、本 194、文化 221、日本語 190)、偶然通りかかったから 164(27.6%)、ビジネス 25(4.2%)、その他 20(3.4%)

Q2. 日本館の展示の次の各分野の中で特に興味深かったのはどれですか？（複数回答可）

コミック 283、日本文化・催事関連 254、芸術 175、雑誌・ムック 157、趣味・実用 116、辞事典・学習・語学 103、文学 103、日本に関する英文図書 75、児童 58、人文・社会 47、自然科学書 38、日本で出版されたタイ関連図書 31

Q3. 日本館の印象はいかがですか

(1) 図書数と種類

満足 418(70.7%)、たいへん満足 92(15.6%)、やや不満 77(13.0%)、不満 4(0.7%)

(2) 展示の仕方

満足 373(63.0%)、たいへん満足 124(20.9%)、やや不満 90(15.2%)、不満 5(0.8%)

(3) アテンダントの対応

満足 362(61.1%)、たいへん満足 125(21.1%)、やや不満 104(17.6%)、不満 1(0.2%)

(4) 文化関連催事(コミック原画、造本装幀、風呂敷)

満足 327(55.6%)、たいへん満足 180(30.6%)、やや不満 73(12.4%)、不満 8(1.4%)

(5) イベント

満足 284(67.8%)、やや不満 69(16.5%)、たいへん満足 63(15.0%)、不満 3(0.7%)

(6) 総合評価

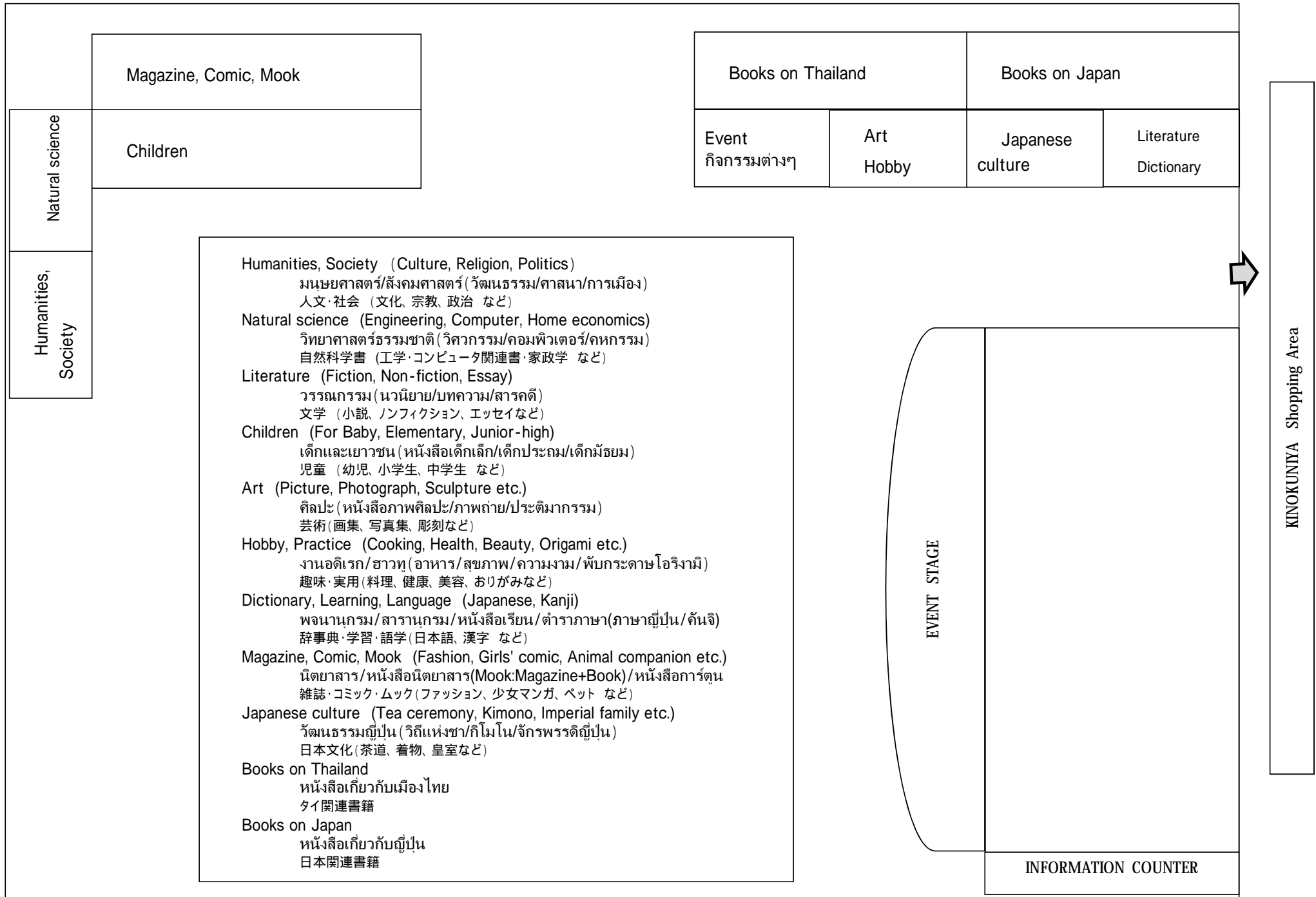
満足 410(70.7%)、たいへん満足 113(19.5%)、やや不満 54(9.3%)、不満 3(0.5%)

以上

2.Japan Event Schedule

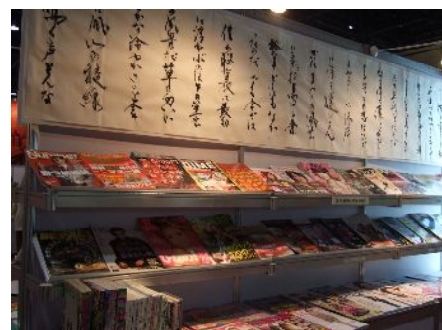
	Plenary Hall 1 Japan booth	Zone A Stage/ Meeting Room(*)
3/26 Fri	PM 木下真理子(書家)によるパフォーマンス Calligraphy Performance by Ms. Mariko Kinoshita การแสดงการเขียนอักษรด้วยพู่กัน โดย คุณมาริโกะ คิโนชิตะ	
3/27 Sat	18:00 Happy Hour	13:00-15:00 生け花実演 Ikebana Demonstration by Mr. Nawarat Lekhakul สาธิตการจัดดอกไม้สดสไตล์ญี่ปุ่น - อิเคบานะ โดย อาจารย์นวัฒน์ เลขะกุล 15:00-16:00 くまがい 杏子・サイン会 Autograph session by Ms. Kyoko Kumagai (Manga Artist) งานแจกลายเซ็น โดย คุณเกียวโกะ คามาโก (นักเขียนการ์ตูนชื่อดัง)
3/28 Sun	13:00-16:00 おりがみ体験 Paper Origami Lesson by TPA Press กิจกรรมพับกระดาษโอรินามิ โดย สมาคมส่งเสริมเทคโนโลยี(ไทย-ญี่ปุ่น)	11:00-12:00 松原秀行トークイベント Talk event by Mr.Hideyuki Matsubara (Author) กิจกรรมเสวนา โดย คุณฮิเดยูกิ มาชิบาระ (นักเขียนวรรณกรรมเด็กและเยาวชน) 15:00-16:00 よさこい踊り Japanese Traditional Dance: "Yosakoi" by TNI students การแสดงเต้น โยซากะอิ โชรัน โดย นักศึกษาจากสถาบันเทคโนโลยีไทย-ญี่ปุ่น
3/29 Mon	16:00-18:00 浴衣着付け教室 Participatory Event of Yukata-wearing by SCL School ห้องสอนวิธีใส่ชุดยูกาตะแบบญี่ปุ่น โดย โรงเรียนSCL	14:00-16:30 *Meeting Room2 鈴木光司トークイベント・サイン会 Talk event & Autograph session by Mr.Koji Suzuki(Author) กิจกรรมเสวนา & งานแจกลายเซ็น โดย คุณโคจิ ซุกกิ (นักเขียนนวนิยายชื่อดัง)
3/30 Tue	15:00-16:00 風呂敷の使い方イベント Event: How to use "Furoshiki" by TPA Press การสาธิตการใช้ผ้าห่อสไตส์ญี่ปุ่น-ฟุโรชิกิ โดย สมาคมส่งเสริมเทคโนโลยี(ไทย-ญี่ปุ่น)	10:30-12:30 *Meeting Room2 児童書編集者のトークショー Talk event by editors of children books from Japan กิจกรรมเสวนา โดย บรรณาธิการหนังสือเด็กจากประเทศญี่ปุ่น
3/31 Wed	16:00-18:00 浴衣着付け教室 Participatory Event of Yukata-wearing by SCL School ห้องสอนวิธีใส่ชุดยูกาตะแบบญี่ปุ่น โดย โรงเรียนSCL	15:00-17:00 *Meeting Room2 木下真理子(書家)によるワークショップ Calligraphy Workshop by Ms. Mariko Kinoshita การอบรมเชิงปฏิบัติการ(Workshop) โดย คุณมาริโกะ คิโนชิตะ (นักเขียนอักษรด้วยพู่กัน)
4/1 Thu		
4/2 Fri	16:00-18:00 浴衣着付け教室 Participatory Event of Yukata-wearing by SCL School ห้องสอนวิธีใส่ชุดยูกาตะแบบญี่ปุ่น โดย โรงเรียนSCL	
4/3 Sat	11:00-12:00 風呂敷の使い方イベント Event: How to use "Furoshiki" by TPA Press การสาธิตการใช้ผ้าห่อสไตส์ญี่ปุ่น-ฟุโรชิกิ โดย สมาคมส่งเสริมเทคโนโลยี(ไทย-ญี่ปุ่น)	14:00-16:00 *Meeting Room ウティット・ヘーナムーン氏によるスペシャルトークショー JF Fellow Special Talk by Mr. Uthis Haemamoon กิจกรรมเสวนาพิเศษ โดย คุณอุทิต เหมะมงคล
4/4 Sun	14:00-17:00 おりがみ体験 Paper Origami Lesson by TPA Press กิจกรรมพับกระดาษโอรินามิ โดย สมาคมส่งเสริมเทคโนโลยี(ไทย-ญี่ปุ่น)	16:00-17:00 日本語初級講座 Japanese Language Class by Mr. Katsuyuki Yamane สนุกกับ "ภาษาญี่ปุ่น" แบบ ส.ส.ท. คุณเคาสึยูกิ ยามาเนะ อาจารย์จาก โรงเรียนภาษาและวัฒนธรรมส.ส.ท.
4/5 Mon	16:00-18:00 浴衣着付け教室 Participatory Event of Yukata-wearing by SCL School ห้องสอนวิธีใส่ชุดยูกาตะแบบญี่ปุ่น โดย โรงเรียนSCL	13:00-17:00 *Meeting Room 「日本語検定の傾向と対策」セミナー Preparation for Japanese official examination by a teacher from Japan Foundation สัมมนา "แนวโน้มการสอบวัดระดับภาษาญี่ปุ่นและการวางแผนเตรียมตัว" โดย อาจารย์จากเจแปนฟาวน์เดชัน 14:00-16:00 生け花実演 Ikebana Demonstration by Mr. Nawarat Lekhakul สาธิตการจัดดอกไม้สดสไตล์ญี่ปุ่น - อิเคบานะ โดย อาจารย์นวัฒน์ เลขะกุล
4/6 Tue		

3. JAPAN BOOTH FLOOR MAP



4. 共同ブース出展出版社 一覧

あかね書房	西村書店
アセット婦人画報社	創元社
くもん出版	双葉社
コロナ社	大学教育出版
シーエムシー出版	大修館書店
シュプリンガー・ジャパン	大日本図書
ネット武蔵野	第三文明社
ひかりのくに	淡交社
フレーベル館	筑摩書房
ポプラ社	中央経済社
化学同人	潮出版社
海青社	東京大学出版会
学事出版	東京美術
関西大学出版部	二玄社
岩崎書店	日栄社
京都大学学術出版会	日経 BP 社
金の星社	日本教文社
芸術新聞社	日本放送出版協会
建帛社	福音館書店
光村教育図書	文真堂
光文社	文藝春秋
講談社	法藏館
国土社	雄松堂出版
三省堂	理論社
思文閣出版	料理通信社
主婦と生活社	緑書房
主婦の友社	臨川書店
秀作社出版	溪水社
集英社	朝日新聞社
小学館	河出書房新社
小峰書店	エディション・トレヴィル
彰国社	角川書店
人文書院	(以上 65 社)



5．事業実施までの経緯

2009年

5月17日 ソウル国際ブックフェアにおいて、PUBATから「招待国：日本」実施の要請

7月27日 書協理事会、BKKIBFにおける「招待国：日本」事業実施について検討、
結論は9月理事会に持ち越し。

9月16日 国際委員会、事業実施の可能性について検討。

9月28日 書協理事会、「招待国：日本」事業実施を正式決定。

10月5日 バンコク国際ブックフェア「日本年」実行委員会（第1回）

10月15日 フランクフルト・ブックフェアにおいてPUBATと打合せ
（金原副理事長、山口、井村の両常任理事、樋口事務局長）

11月17日 実行委員会（第2回）

11月30日～12月2日 現地打合せ（樋口事務局長）

12月16日 実行委員会（第3回）

2010年

3月2日～4日 現地打合せ（樋口事務局長）

3月9日 BKKIBF 記者会見
（国際交流基金バンコク日本文化センター、嘉数所長、内田副所長出席）

3月25日 会場設営

3月26日 開会式（午後3時～）
一般開場（午後6時～9時）

3月27日～4月6日
一般開場（午前10時～午後9時）

4月6日 BKKIBF 閉幕、会場撤去

収入の部

項目	金額	算定根拠
書協拠出分	1,819,902	
国際交流基金共催分担金	1,871,133	
同 直接調達分	307,038	
関連団体協賛金・直接調達分	900,000	5団体
小計	4,898,073	
主催者側からのサポート	674,380	作家等招待3名(旅費:ビジネスクラス、宿泊:4泊5日)
合計	5,572,453	

支出の部

項目	金額	算定根拠
展示関係		
共同ブース使用料	821,040	US\$8800 @93.30円
施工費	594,035	US\$6500 @91.39円
文化紹介ブース施工費	566,618	US\$6200 @91.39円
展示品輸送等	7,470	
出展用図書調達費	307,038	
現地スタッフ・通訳等	76,500	1500円/日 × 12日 平均5名/日
出展品リスト作成・翻訳等	70,000	
小計	2,442,701	
催事関係		
招待作家等謝礼	533,332	100,000円 × 4名 50,000円 × 1名 30,000円 × 1名
招待者旅費・滞在費	1,728,430	
通訳費	93,000	
イベント開催関係費	376,141	
日本文化体験イベント	64,500	
小計	2,795,403	
その他		
レセプション開催	159,900	
その他雑費・予備費	174,449	
小計	334,349	
合計	5,572,453	

7. バンコク国際ブックフェア(BKKIBF)実行委員会 委員名簿

委員長

東京大学出版会	山口 雅己
---------	-------

委員

学事出版	安部 英行
くもん出版	臼井 憲昭
勁草書房	井村 寿人
講談社	入江 祥雄
主婦の友社	星野 隆夫
シュプリンガー・ジャパン	深田 良治
小学館	加治屋 文祥
中央経済社	山本 憲央
二玄社	黒須 雪子
日本放送出版協会	桃原 直樹
雄松堂出版	岡田 誠二
出版文化国際交流会	横手多仁男
紀伊國屋書店	森 啓次郎
	桜田 方子(元同時通訳者)

オブザーバー

国際交流基金	望月 義正
国際交流基金	高畑 律子
国際交流基金	渡辺 有美

担当副理事長

医学書院	金原 優
------	------